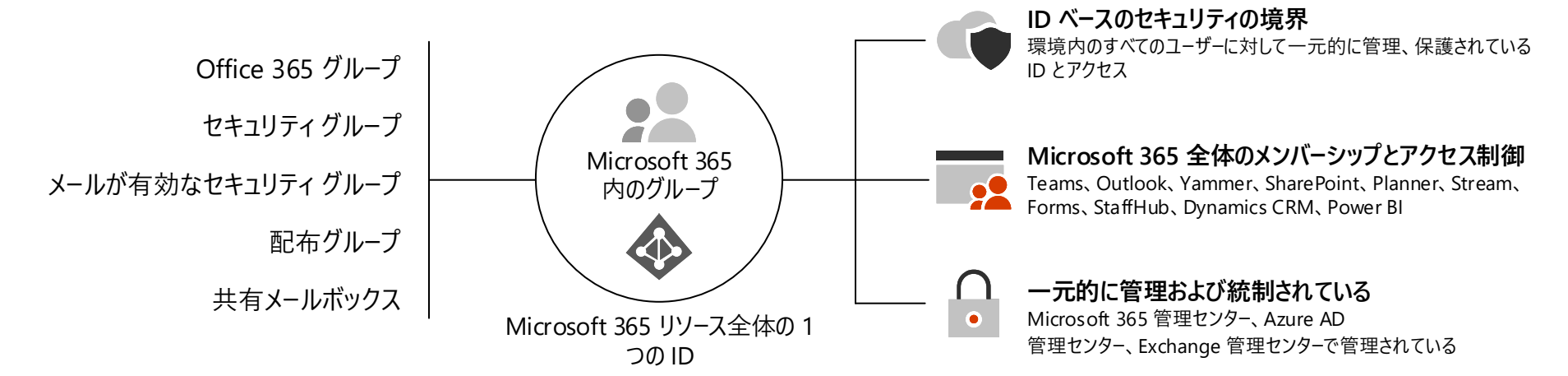


IT アーキテクト向け Microsoft 365 のグループ

IT アーキテクトが Microsoft 365 のグループについて知っておくべきこと

Microsoft 365 には、リソースへのアクセスを管理するのに使用される5種類のグループが含まれています。グループのメンバーシップは、Azure Active Directory アカウントに基づいています。管理者は、チームが複数のグループを作成して、条件付きアクセス、デバイス、およびその他のリソースを管理します。

Teams、SharePoint、その他の共同作業ツールを使用して共同作業を行うために、組織のメンバーが多くのグループを作成します。これらのグループのメンバーシップは非常に動的な場合がありますが、条件付きアクセスの強制、Azure AD Identity Protection の使用、組織を保護するその他の制御など、基盤となる Azure AD アカウントの管理を引き続き行います。



グループの種類と作成場所

グループは、いくつかの管理センターで、アプリ内でユーザーが作成できます。

グループの種類	セキュリティグループ	Office 365グループ	メールが有効なセキュリティグループ	配布グループ	共有メールボックス
	リソースへのアクセスを許可し、デバイスを管理するのに使用されます。	共同作業に使用されます。グループメールと共有ワークスペースが含まれています。	グループにメールを送信する機能が含まれています。動的には管理できません。デバイスを含めることはできません。	ユーザーのグループに通知を送信するのに使用されます。	サポートメールアドレスなど、複数のユーザーが同じメールボックスにアクセスする必要がある場合に使用します。
グループを作成可能な場所	Azure AD				
	Microsoft 365 管理センター				
	Exchange 管理者				
	Outlook				
	Teams				
	SharePoint				
	Planner				
	Yammer				

[次ページに続く](#)

グループの管理

グループは管理センター全体で管理できます。制御は、管理センターの範囲によって異なります。たとえば、Azure AD は、動的なグループのメンバーシップとライセンスを管理します。

Exchange 管理センターでは、グループに関連付けられているメールを管理するためにほぼすべての制御機能を稼働しています。

すべてのグループの種類を管理する	ほとんどのグループの種類を管理する	
Microsoft 365 管理センター	Azure AD 管理センター	Exchange 管理センター
<ul style="list-style-type: none">グループの種類で並べ替えるグループのメンバーと所有者を管理するメールが有効なグループを作成するときに、わかりやすいメールアドレスを作成する配布グループとメールが有効なセキュリティグループのメールアドレスを編集する名前と説明を編集するプライバシーとサブスクリプションの設定を編集する外部の送信者を許可または禁止するグループを削除する	<ul style="list-style-type: none">共有メールボックスグループを除くすべてのグループの種類を管理するグループのメンバーと所有者を管理する動的グループのメンバーシップを管理するライセンスとアプリケーションを割り当てるAzure リソースを割り当てる演習 (アクセスレビュー、監査ログ)	<ul style="list-style-type: none">セキュリティグループを除くすべてのグループの種類を管理するグループのメンバーと所有者を管理するメッセージが許可または拒否されている場所を管理する代理人にグループからのメールの送信を許可するプライバシーとサブスクリプションの設定を編集するグループ通知の言語を変更する配布グループ、メールが有効なセキュリティグループ、共有メールボックスのその他のメール設定を管理する

管理者が作成したグループのガバナンス

管理者によって作成されたグループの命名規則を使用して、グループを探し管理します。

その他のガバナンスプラクティス

条件付きアクセス	Azure AD で Office 365 グループを作成して、Microsoft 365 サービスやその他の SaaS アプリケーションへのアクセスを管理します。	デバイスの管理	Azure AD でセキュリティグループを作成し、デバイスを管理します。
グループベースのライセンス	Azure AD でセキュリティグループを作成し、グループに基づいてライセンスを割り当てます。	Azure リソース	Azure リソースへのアクセスを管理するために、Azure AD でセキュリティグループを作成します。

Office 365 グループのコラボレーションスペース

Office 365 グループのコラボレーションスペースは、Office 365 グループが作成される場所によって異なります。

ユーザーは Office 365 グループを Outlook で作成できますが、他のアプリでは、ユーザーが Teams、SharePoint チームサイト、Planner プラン、Yammer グループを作成するときに、バックグラウンドで Office 365 グループを作成します。

Teams と Yammer は同じグループに接続できません。

グループが作成される場所	作成者または作成元	共有の Outlook 受信トレイ	共有の予定表	SharePoint チームサイトとドキュメントライブラリ	共有の OneNote ノートブック	Planner
Azure AD	管理者	●	●	●	●	●
Microsoft 365 管理者	管理者	●	●	●	●	●
Outlook	ユーザー	●	●	●	●	●
Teams	Teams	非表示	非表示	●	●	●
SharePoint	SharePoint	●	●	●	●	●
Planner	Planner	●	●	●	●	●
Yammer Office 365 接続	Yammer	非表示	非表示	●	●	●
Yammer	Yammer	非表示	非表示	●		